令和８年10月・第125号／通巻171号

独立行政法人 国立病院機構
三重中央医療センター
NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION MIE CHUO MEDICAL CENTER

三重中央だより

MIE CHUO MEDICAL CENTER

当院の理念（Principle）●いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。

先天性疾患について

小児科医長・成育診療部長　中　藤　大　輔

１．先天性疾患・遺伝性疾患とは

「先天性疾患」と聞くと、生まれた時から症状が明らかで、小児期に診断される病気をイメージされるかもしれませんが、実際の先天性・遺伝性疾患の現れ方はさまざまです。

遺伝性疾患の多くは、遺伝子の変化によってタンパク質や細胞の構造・機能が変化し、その結果として体質や症状が現れます。大切なのは、遺伝子の変化を生まれつき持っていても、出生時から必ず症状がみられるわけではないという点です。疾患によっては小児期、思春期、成人期になって初めて症状が現れることもあります。また、「遺伝性」という言葉から家族にも同じ病気の人がいると考えがちですが、家族歴が一見みられない場合も少なくありません。

２．先天性疾患は小児だけの病気ではない

例えば、若い頃には健康上の問題がなく、50歳頃から振戦や動作緩慢が出現し、後に遺伝性パーキンソン病と診断されることがあります。実際に、家族歴のない状態で発症し、のちに子どもにも類似症状が現れたことから遺伝性疾患が疑われ、遺伝学的検査によってSNCAの病的変異が同定された症例があります。

また、幼少期から暗い場所が苦手で、成人後に視力低下が進行し、遺伝学的検査からUsher症候群と診断された症例もあります。Usher症候群では網膜色素変性症と難聴を認めますが、難聴が軽度で本人が強く自覚していないこともあります。遺伝子診断によって、それまで別々に考えられていた視覚症状と聴覚症状が、一つの疾患として結びつくことがあります。

３．進歩する遺伝学的検査

遺伝性疾患の診断方法も大きく変わってきました。従来は、染色体検査などで診断に至らない場合、疑われる疾患ごとに専門の大学や研究機関へ検査を依頼する必要がありました。しかし現在では、多くの遺伝性疾患について遺伝学的検査が保険診療で実施できるようになっています。

遺伝子診断によって病名が明らかになることは、単に診断名がつくというだけではありません。今後起こり得る合併症を予測し、必要な診療科へつなぐことができます。また、患者さん本人が長年抱えてきた「なぜこの症状があるのか」という疑問への答えになることもあります。さらに、家族への情報提供や、将来の治療選択にもつながります。

原因不明の症状が長く続いている場合、複数の臓器にまたがる症状がある場合、家族内に似た症状がある場合などには、遺伝性疾患を考えることが診断へのきっかけになります。

4．「診断して終わり」から「治療につなげる」時代へ

これまで遺伝性疾患は、原因を診断できても治療が難しい病気が多いと考えられてきました。しかし現在では、遺伝子やRNAを標的とした治療が実際の診療で使われるようになっています。

代表例の一つが脊髄性筋萎縮症（SMA）です。SMAはSMN1遺伝子の欠失や病的変異によって生じ、脊髄前角細胞が障害されることで筋萎縮や筋力低下をきたします。現在では、SMN1遺伝子を補充する遺伝子治療や、SMN2遺伝子の働きを利用した核酸医薬が用いられています。

また、RPE65遺伝子の両アレル性変異による遺伝性網膜ジストロフィーに対しても遺伝子治療が実用化されています。こうした治療では、神経細胞や網膜細胞が失われる前に治療を開始することが重要であり、早期診断の意義はこれまで以上に大きくなっています。

5．地域医療の中で見つけるために

治療可能な遺伝性疾患が増えるほど、日常診療の中で「もしかすると遺伝性疾患かもしれない」と気づくことが重要になります。年齢や家族歴だけで可能性を否定せず、原因不明の症状や複数臓器にまたがる所見、長期間診断がつかない患者さんでは、遺伝学的な評価を考える余地があります。

当院では遺伝外来を設け、遺伝性疾患が疑われる患者さんの診断や相談に対応しています。また、通常の診療では診断に至らない症例については、網羅的遺伝子解析や大学・研究機関と連携した機能解析にも取り組んでいます。

先天性・遺伝性疾患の診療は、診断技術と治療法の進歩によって大きく変わりつつあります。「生まれつきの病気＝小児だけの病気」と捉えるのではなく、年齢や診療科の枠を越えて可能性を考え、適切な診断と治療につなげることが、これからますます重要になります。



赴任された先生方

※診療科順

小児科　岡田　みいな



７月より赴任いたしました、小児科の岡田みいなと申します。三重大学を卒業後、三重大学医学部附属病院で初期研修を修了し、その後、桑名市総合医療センター、三重大学医学部附属病院、三重病院で小児科診療に携わってまいりました。少しでも地域の皆さまのお役に立てるよう日々精進いたしますので、ご指導・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

小児科　喜多　渚



2026年７月に赴任いたしました。小児科の喜多渚と申します。兵庫医科大学卒業後に桑名市総合医療センターで初期研修および後期研修１年目を過ごし、その後１年三重大学医学部附属病院での勤務を行いました。今後は主にNICU、小児科病棟にて勤務を予定しております。若輩者ではございますが地域の皆様に信頼される医療を提供できるよう努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

糖尿病・内分泌内科　西口　晴菜



2026年９月より三重中央医療センター糖尿病・内分泌内科に赴任いたしました、西口晴菜と申します。令和元年に藤田医科大学（旧：藤田保健衛生大学）を卒業後、三重大学医学部附属病院にて糖尿病・内分泌領域を中心に診療・研鑽を積んでまいりました。糖尿病、高血圧症、脂質異常症などは、長く付き合っていくことの多い病気です。患者さんそれぞれの生活や思いに寄り添い、無理なく続けられる治療を一緒に考えていきたいと思っています。気になることやちょっとした疑問でも、どうぞお気軽にご相談ください。地域の皆さまのお役に立てるよう、日々の診療に努めてまいります。

皮膚科　杉岡　恭子



このたび、７月より当院皮膚科に赴任いたしました。

卒後臨床研修を修了後、三重県大学病院の皮膚科にて研修を重ねてまいりました。これまでの経験を活かし、地域の皆さまに安心して受診していただけるよう、丁寧な診療を心がけてまいります。

地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

病理診断科　村松　賢



７月付けで病理診断科に着任いたしました村松　賢と申します。

以前も当院の病理診断科にお世話になっておりましたが、４年ぶりにこうして戻ってくることができ、再び皆様ともに働けることを大変うれしく思っております。この４年間は三重大学医学部附属病院の病理部にて研鑽を積んでまいりました。当院での経験と三重大学での経験を合わせて、皆様のお役に立てるようますます励む所存でございますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

小児科　谷口　昴曙

呼吸器外科　伊藤　大介

第17回三重中央医療センター地域医療連携交流会を開催しました



地域医療連携室

令和８年８月27日(木)18時からホテルグリーンパーク津において、第17回三重中央医療センター地域医療連携交流会を開催しました。

地域の医療機関との連携を密にすることを目的とし、当院が常日頃よりお世話になっております地域の病院、開業医の先生方にも大勢御参加いただきました。下村院長からの挨拶に始まり、地域医療連携室室長の新谷医師を座長として、呼吸器内科部長　内藤医師による「肺癌治療の最前線」、成育診療部長　中藤医師による「遺伝性疾患の現在地　～保険診療の拡充と治療可能疾患の広がり～」という２つの演題で講演を行いました。講演会終了後は、地域医療を担う病院、開業医の先生方と意見交換を行う場として懇親会を開催しました。

今後も「顔の見える」関係が維持できるように、連携強化に努めていきたいと考えております。



当施設はマイナ保険証がスマホでも使えます



当院では厚生労働省所管の医療機関として、マイナンバーカードを健康保険証として利用することを推奨しております

保険証確認の際にはマイナンバーカードの提示をお願いします



独立行政法人
国立病院機構

がん相談支援室よりお知らせ

「ケアタオル帽子」に込められた温かな支援に感謝

患者支援センター がん相談支援室　三好　亮司・中村　めぐみ



当院では長年にわたり、三重県がん相談支援センターを通じて、サポーター自主活動「タオル帽子を届けましょう」のグループの皆さまから、手作りのケアタオル帽子をご寄贈いただいております。

ケアタオル帽子は、抗がん剤治療による脱毛や、治療の影響で頭皮が敏感になった患者さんの頭部をやさしく保護し、快適に過ごしていただくことを目的として作られています。当院の外来化学療法センターや病棟に設置しており、多くの患者さんやご家族の皆さまにお持ち帰りいただくなど、大変ご好評をいただいております。

また、一つひとつの帽子に添えられた心温まる絵手紙は、治療に向き合う患者さんの励ましや癒しとなっており、「元気をもらった」「気持ちが明るくなった」といった感謝の声も寄せられています。

こうした長年にわたるご支援への感謝の気持ちを込めて、７月21日、当院の下村院長より、サポーターの山口様へ感謝状を贈呈いたしました。



地域の皆さまの温かな思いに支えられ、患者さんに寄り添う支援の輪が広がっています。ご協力いただいているサポーターの皆さまに、心より感謝申し上げます。

独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター 主催

がん医療に関する市民公開講座

「女性のがん 正しく向きあう 予防から治療まで」



参加申込み不要

日 時 2026年10月31日(土) ＊受付開始時間 12:30 13時～15時

参加無料 先着500名

場 所 津市久居アルスプラザ（ときの風ホール）

13:00～ 開会・挨拶
三重中央医療センター 院長 下村 誠
座長：三重中央医療センター 副院長 湯淺 浩行

13:05～ 演題1 「HPVワクチンと子宮頸がん」
講師 三重中央医療センター 総合周産期母子医療センター部長 鳥谷部 邦明

13:35～ 演題2 「子宮体癌の最新治療」
講師 三重中央医療センター 婦人科医長 西岡 美喜子

14:05～ 休憩（約15分）

14:20～ 演題3 「がん医療にかかわるお金の話」
講師 三重中央医療センター 医療社会事業専門員 三好 亮司

14:50 閉会・挨拶
三重中央医療センター 副院長 安達 勝利

お問合せ がん相談支援室
（担当：辻・加藤・中村）
TEL:059-259-1211(代)

主 催：独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター
後 援：三重県、公益社団法人三重県医師会、一般社団法人三重県薬剤師会
公益社団法人三重県看護協会、三重県医療ソーシャルワーカー協会

ミエチュウオウ 文化祭 2026

2026.11.3 (火・祝) 11:00~16:00

今年はモリモリ！

パフォーマンス & 公開講座

1F　エントランスホール・特設ステージ

11:00 開会挨拶
病院長　下村 誠

11:10~　市内高等学校　パフォーマンス①
高田中・高等学校　新体操部　集団演技
迫力のアクロバット・ダイナミックな演技は圧巻！

11:30~　市内高等学校　パフォーマンス②
三重県立津高等学校　ジャグリング部　ジャグセス
市内イベントに引っ張りだこ！

12:00~　市民公開講座①
「看護師のおしごと」をご紹介
看護学校　教員　志賀 かなえ



12:30~　市民公開講座②
こころのサイン　気づいていますか？
公認心理士　増井 理恵

13:00~　市民公開講座③
いざという時の災害準備
災害対策委員会・DMAT医師　浦田 康久

13:30~　市内高等学校　パフォーマンス③
三重県立津西高等学校　吹奏楽部
数々の吹奏楽コンクールで輝かしい実績

14:00~　特別企画①
H & S (ハッピー♡スマイル)
当院のNICU卒業生　盲目のピアニスト咲ちゃんと
絵本の読み聞かせ浜ちゃんが送る音楽

14:30~　特別企画②
Sunny side Gospel Club三重
Sing in Unity. Live in Peace.
(一つになって歌い、平和に生きよう)

15:00~　スペシャル企画
津消防音楽隊 meets Omen's
皆さんの命と健康を守る津消防隊員と、当院看護師による
幻のバンドOmen'sとの、夢のコラボレーション

16:00 閉会挨拶
副病院長　安達 勝利



あなたの健康 チェック

2F　踊り場・エレベータホール・プレイルーム

気になる自分のカラダのこと。見つめ直してみませんか？

身体測定　身長・体重・血圧・体脂肪測定
酸素飽和度・血管年齢測定　(看護部)

骨の元気さチェック　骨密度測定 (放射線科)

BFH　母乳育児促進
~赤ちゃんに優しい病院　(産婦人科病棟)

栄養相談　(栄養管理室)



スタンプラリー

看護学校・1Fマルシェ会場・2F健康ブース会場・地域医療研修センター

会場各所にスタンプを設置　探してめざせコンプリート！
抽選でマルシェクーポンが当たる！

ちびっこ企画も充実！

こども病院 しんさつ体験

2F　地域医療研修センター

なりきり写真館
ナース服や白衣・手術着をきて、ハイポーズ！

いそげ!救急診察室
ケガを消毒！、聴診器でお胸の音を聴いてみよう

ちびっこ調剤薬局
お薬（おかし）を袋につめて、「お大事に~！」

ちから比べ(握力コンテスト)
力持ちは誰かな？一等賞には景品もあるよ



看護部のご案内

2F　踊り場

ユニフォーム変わります!
ナースの新ユニフォームをご紹介！
皆さんのお好きな色を教えてください！



認定看護師の役割
認定看護師をご存知ですか？活動内容や役割についてご紹介します

魅力の木
当院の職員が考える"この病院の魅力"　みんなの想いが木を鮮やかに彩ります
患者さんと共に歩み　みんなで支えあう　地域に根ざすシンボルツリー
そんな病院を目指します　私たちの想いをぜひご覧ください
ご来場の皆様も当院への想いをぜひお聞かせください

ひさい緑の風 マルシェ

1F　玄関・エントランスホール

恒例、久居げんき会とのコラボ企画
今年もたくさんのカワイイ・楽しい・おいしいが所狭しと大集合

●久居げんき会／射的・スーパーボール・宝くじ・ヨーヨーなどの縁日ブース
●極みわらびもちTazibe／わらびもち,ドリンク,わらびもちパフェ,アイス等
●鉄板ハル／クリーミーマッシュポテト焼き、特製太麺ソース焼きそば 等
●丸八食品／焼きそば、みそ焼きうどん、ロングポテト、チーズドック等
●イタリア料理　il Vivo／鉄板焼きピザ,はしまき,ドルチェ,ドリンク 等
●まきの木キッチンカー／天丼,まぐろ丼,カルビ丼,からあげ丼,生麩串 等
●ネクストジェネレーション／ゴールデンフリッツ,肉巻きおにぎり棒 等
●近江牛／近江牛バーガー,ホルモンやきそば,ステーキ串,牛タン串 等
●季節料理ちとせ／杉たけの味ご飯、鯛ご飯、鮭ご飯、牛弁等
●伊勢地製茶。／緑茶各種販売　煎茶.ほうじ茶.　玄米茶.　等
●Sweet Harmony／シュガークラフト 販売とワークショップ
●みんとはうす／花アレンジ販売、花体験ワークショップ
●節知（せち）／シフォンケーキ、むしぱん、焼き菓子
●bento&DELI チャコリ／エスニック弁当、焼き菓子
●モーリーキッチン／ポークたまごおにぎり、ドリンク
●モーリーモコ／クレープ、ドリンク、ソフトクリーム
●村上メリヤス／オーガニックコットンニット商品
●ホリカワ／ベビーカステラ、果実飴、ドリンク類
●風早の郷／しいたけ・野菜、バッグ・雑貨、植物
●エイトフーズ／塩からあげ、ふるふるポテト
●バズコのおもちゃ箱／カタヌキ・おもちゃ
●ねこぱふぇ／クレープ、ソフトドリンク
●ぼ~ぷ／シフォンケーキ、ドリンク
●地鶏屋／鶏焼き肉　和牛上ホルモン
●北斗ラーメン／ラーメン・から揚げ
●NAKA山YA／唐揚げ,フルーツ飴
●島のうさぎ／答志島の海産物
●Nageia／チュロス、コーヒー
●ryomaパン工房／パン
●とど／明石焼き



専門・認定看護師の紹介



認知症看護認定看護師　**松岡　達矢**

私は2019年に認知症看護認定看護師となり、脳神経外科・脳神経内科病棟に所属しています。現在、高齢者の３人に１人が認知機能の低下があるといわれており、令和６年には認知症基本法が施行され、各自治体では認知症と共生のための施策がすすめられています。ほとんどの人が認知症にはなりたくないと思っているかもしれませんが、認知症は高血圧や糖尿病と同じように、歳を重ねて、長生きすれば誰でもなる可能性のある病気です。日常生活に支障がでる病気ですが、最近では周囲のサポートや環境の調整によって、今まで通りの生活を継続していくことが可能となってきています。

高齢者が入院すると、体調や環境の変化をきっかけに一時的な混乱状態（せん妄）になったり、認知症の症状が悪化したりすることがあります。そのため、入院して治療を受けた高齢者が「病気は良くなったけど、身体機能や認知機能が低下してしまい、もとの生活場所へ帰れなくなってしまった」ということも多いです。そこで、私は病気で入院した高齢者が身体機能や認知機能を維持し、治療後には入院前の生活に戻れることが大切であると考えて活動しています。「今まで元気だったのに入院したら弱ってしまい、家では暮らせなくなった」「少し入院しただけなのに寝たきりになってしまった」ということを減らしたいと思っています。当院には認知症ケアサポートチームがあり、私もその一員として、医師や薬剤師、医療ソーシャルワーカーなど多職種とともに認知症やせん妄の高齢者の入院生活について考えており、いつ、どんな病気で入院しても「今まで通り、自分らしく」生きていけるようにサポートしています。また、看護学校や近隣の高校で授業を行ったり、市民公開講座や地域のセミナーなどを通じて、認知症の正しい理解やケアの質の向上についての活動にも積極的に取り組んでいます。認知症について何かお困りのことやご相談があればお気軽にお問い合わせください。

「クローバー友の会」 会員募集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター　地域医療連携室



「里山こころの便り－榊原の窓から」

こころの病気と入院治療
―安心して治療を受けるために



榊原病院　院長
鬼塚俊明

精神科の治療というと、外来で診察を受け、薬を処方してもらうことを思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし、こころの病気も身体の病気と同じように、症状や生活への影響が大きくなったときには、入院して治療することが必要な場合があります。

例えば、気分の落ち込みが強く食事や睡眠が十分にとれなくなったとき、強い不安や興奮のため家庭での生活が難しくなったとき、幻覚や妄想などによって本人が非常につらい状態にあるときなどです。また、外来で治療を続けていてもなかなか症状が改善しない場合には、いったん日常生活から離れて生活のリズムを整え、診断や治療をあらためて見直すことが有効な場合もあります。

精神科への入院には、「重い病気の人が長期間入院する」というイメージをお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。しかし、入院すること自体が治療の目的ではありません。症状を詳しく評価し、適切な治療を行い、生活のリズムを整え、再び地域でその人らしい生活を送ることが大きな目標です。

入院中の治療には、医師だけでなく、看護師、薬剤師、心理職、作業療法士、精神保健福祉士など、さまざまな職種が関わります。薬物療法に加えて、心理的な支援やリハビリテーション、退院後の生活環境の調整などを組み合わせながら治療を進めます。必要に応じて、ご家族や地域の医療・福祉関係者とも連携します。

精神科医として日々診療していると、外来治療を続けながらも十分な改善が得られず、患者さんだけでなく、ご家族も疲れてしまっているケースに出会います。そのような場合、入院は必ずしも「最後の手段」ではありません。一度環境を変えて十分な休養をとり、症状やこれまでの治療を整理し、回復へのきっかけをつくることも、入院治療の大切な役割です。

そして、精神科医療は一つの病院だけで完結するものではありません。普段の診療は地域のかかりつけ医や精神科診療所で行い、症状が悪化したときや、より集中的な治療が必要になったときには病院で入院治療を行い、状態が安定すれば再び地域の医療機関で治療を続ける。このような連携が患者さんの安心につながります。

私たちも、地域の医療機関の先生方と連携しながら、入院治療が必要となった患者さんを適切な時期に受け入れ、状態が安定した後は再び地域での生活や治療につなげていくことを大切にしています。

こころの病気にも、外来で治療する時期と、入院してしっかり治療した方がよい時期があります。患者さんやご家族だけで抱え込まず、かかりつけの先生とも相談しながら、その時々の状態に合った治療の場を選んでいただければと思います。

編集後記

ようやく暑さも和らぎ、毎朝歩く私にとっては、大変活動しやすい季節になってきました。

当院は、地域の皆さまに安心して医療を受けていただけるよう、職員一同、日々力を合わせて取り組んでいます。「三重中央だより」では、これからも病院の取り組みや身近な話題をお届けしてまいります。季節の変わり目ですので、どうぞご自愛ください。

（沖）

発行所
三重中央医療センター
院長　下村　誠
三重県津市久居明神町2158番地5
TEL. 059－259－1211
https://miechuo.hosp.go.jp

三重中央医療センター
インスタはじめました
Instagram
病院イベント、スタッフの日常、医学情報の日常などを発信します(^@^)
三重中央医療センター【公式】
アカウント：miechuomc

三重中央医療センター連携医療機関紹介

つぼい内科･内視鏡クリニック

ホームページ：https://tsuboi-med.com/



2026年４月に新規開院いたしました。当院は一般内科に加え、胃・大腸内視鏡検査や超音波（エコー）検査による消化器診療にも力を入れています。鎮静剤を用いた苦痛の少ない内視鏡検査にも対応しています。ロゴには「小鳥が羽を休める枝のように、体と心をゆだねてほっとできる場所でありたい」という思いを込めました。健康への不安やちょっとした体調の変化も気軽に相談できる、“止まり木”のようなクリニックを目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

院　　長：坪井　順哉
住　　所：〒514-0126　津市大里睦合町445-1
電　　話：059－253－7470
診療科目：内科・消化器内科・内視鏡内科
休 診 日：月曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日･祝
9：00～12：00	／	○	○	○	○	△	／
13：00～17：00	／	○	◎	○	○	○	／

※△：土曜日午前は胃カメラ、◎：水曜日午後は大腸カメラの診療を優先しております。通常診療はお待ちいただく場合がございます。
※○：通常診療に加え、12:00～13:00に胃カメラ、14:00～大腸カメラの診療を行います。

丸の内在宅クリニック

ホームページ：https://marunouchi-zaitaku.jp/



当院は2023年に開業し、津新町駅から徒歩５分ほどの場所にある､訪問診療を中心としたクリニックです。悪性腫瘍などの終末期における緩和ケアや在宅での看取りをはじめ、神経難病や慢性疾患など、通院が困難となった患者さんを幅広く受け入れております。

24時間対応の体制を整え、住み慣れたご自宅や施設で安心して療養生活を送っていただけるよう、患者さん一人ひとりの病状に応じた医療を提供しています。また、病状だけでなく、患者さんご本人やご家族の思いを大切にし、「どこで、どのように過ごしたいか」を一緒に考えることも心がけています。

病院から在宅へ移行した後も切れ目なく医療を継続できるよう、病院や訪問看護ステーション、ケアマネジャー、薬局など地域の多職種と連携し、安心して在宅療養をお任せいただけるクリニックを目指してまいります。

院　　長：上垣内　隆文
住　　所：〒514-0035　三重県津市西丸之内5-9
電　　話：059－271－7710
診療科目：内科・小児科・緩和ケア内科
休 診 日：土曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日･祝
9：00～10：00	○	○	○	○	○	／	／
10：00～17：00	△	△	△	△	△	／	／

○：外来診療（予約制）　△：訪問診療
当院は訪問診療を専門で行っており、救急の往診依頼の際は外来診療を休診いたします。

田　中　内　科



当院は昭和55年に先代の院長が近鉄久居駅の南（津市久居新町）に開院して約46年が過ぎました。開院当初から消化器病疾患を中心に内科全般の診療をしてきましたが、平成30年に現院長へと継承をしました。現在は、従来の消化器病疾患を中心とした一般内科診療に加え、糖尿病を中心とした生活習慣病疾患や内分泌疾患（主に甲状腺疾患）等も専門的に診療を行っています。当院ではできるだけしっかりと病気についての説明を行い、食事や運動に対する指導と治療を行っています。

今後も三重中央医療センターとの病診連携のもと、地域医療に貢献していきたいと考えておりますので、これからも宜しくお願い申し上げます。

院　　長：田中　崇
住　　所：〒514-1118　三重県津市久居新町867-2
電　　話：059－256－0700　FAX：059－256－2342
診療科目：内科（内分泌代謝疾患を含む）・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科
休 診 日：木曜午後・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日･祝
9：00～12：00	○	○	○	○	○	△	
15：00～18：30	○	○	○		○		

△土曜日は9：00～13：00
（受付時間は診療開始から診療終了30分前までとなっています。）

セントローズクリニック　ホームページ：https://www.mieladies.com/



津市新町にある産婦人科「セントローズクリニック」です。妊娠・出産から日頃の婦人科のお悩みまで、女性の生涯に寄り添う温かな診療を心がけています。自然分娩はもちろん、患者様のご希望に合わせた無痛分娩や、助産師による母乳外来・産後ケアまで一貫してサポート。生理痛や更年期の症状、各種検診など「少し気になる」日常の体調変化も気軽にご相談いただけます。地域の皆様にホッと安心していただける、身近で心地よい場所を目指しています。

院　　長：神元　有紀
住　　所：〒514-0042　三重県津市新町一丁目5-16
電　　話：059－221－5555
診療科目：産婦人科
休 診 日：木曜午後・土曜午後・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日･祝
9：00～12：00	○	○	○	○	○	△	
15：00～18：30	○	○	○		○		

△土曜日は9：00～13：00まで

外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は８:30～11:00までです。
●医師の人事異動・出張等により臨時に代診（休診）となる場合があります。

2026.10.1 現在

診療科名等			月	火	水	木	金
初診内科（初診・予約外）	1診		新谷　卓也　【循】	後藤　浩之　【糖】	田中　淳子　【循】	倉田　一成　【消】	葛原　正樹　【消】
	2診		内藤　雅大　【呼】	飯尾　滉太郎　【循】	宗吉　佑樹　【糖】	岡戸　亮　【循】	岡崎　貴大　【循】
	3診		松嶋　竜太郎　【消】		野田　悠介　【消】	山岸　彩華　【糖】	宮原　健吉　【糖】
	4診		粉川　聡史　【呼】	久留　仁　【呼】	坂倉　康正　【呼】	西村　正　【呼】	垂見　啓俊　【呼】
再診内科（再診予約のみ） ＊膠原病内科は完全予約制、診療時間は13:00から ＊腎臓内科は完全予約制、診療時間は10:00～14:00まで	呼吸器内科	5診			西村　正（2、4、5週）		
		6診	坂倉　康正	西村　正	久留　仁	内藤　雅大	森田　大智
		（整形１診）		藤本　源			
		（整形２診）		粉川　聡史			
		（整形３診）					
		（脳外２診）	垂見　啓俊				
	循環器内科	5診	田中　淳子	岡戸　亮		午前 飯尾　滉太郎　【循】 午後 館　佳樹（三重大）【膠】	飯尾　滉太郎
	消化器内科	7診	午前 葛原　正樹　【消】 午後 安藤　流布人（三重大）【膠】	野田　悠介	倉田　一成	松嶋　竜太郎	
	内科	8診	岡崎　貴大　【循】	新谷　卓也　【循】	後藤　浩之　【糖】	後藤　浩之　【糖】	
		9診	後藤　浩之　【糖】	田中　剛史　【糖】		田中　剛史　【糖】	田中　剛史　【糖】
		10診		宗吉　佑樹　【糖】	内藤　雅大　【呼】	宮原　健吉　【糖】	岡野　智仁　【呼】
		（泌尿器１診）	宗吉　佑樹　【糖】				
		（泌尿器２診）					
	腎臓内科	（内科10診）	村田　智博				
	肝臓内科	（内科５診）			吉川 恭子（1、3週）【消】		
		（整形２診）				吉川　恭子　【消】	
	ペースメーカーチェック（14ブロック）		ペースメーカーチェック（毎月第１月曜日午後）			ペースメーカーチェック（毎月第１木曜日午前）	
脳神経内科 ＊もの忘れ外来は完全予約制	1診		北川　長生	北川　長生	平田　佳寛（もの忘れ外来）	有川　茂雄	北川　長生
	2診		大内　智洋	有川　茂雄	三田　遼太朗	大内　智洋	三田　遼太朗
	心外						
	呼外						
小児科・新生児科（初診・再来初診は紹介のみ）（初診以外は完全予約制）	午前	1診	中藤　大輔（初診）	櫻井　直人（初診）	中藤　大輔（初診）	田中　滋己	小川　昌宏（初診）
		2診	小川　昌宏（2、4週） 大森　あゆ美（1、3、5週）	小川　昌宏	内藺　広匡（1、3、5週） 水谷　健佑（2、4週）	内藺　広匡	大槻　祥一郎
		3診		大森　あゆ美（親子支援）	大森　あゆ美	小川　昌宏	北村　創矢
		4診（発達外来）	杉野　典子	杉野　典子	杉野　典子	杉野　典子	
	午後	1診	小児外科医師	２週間・１ヶ月健診	佐々木　直哉（1、3、5週）	田中　滋己（1、3、5週） 櫻井　直人（2、4週）	大森　あゆ美（1、3、5週） 佐々木　直哉（2、4週）
		2診	小児神経外来（1、3、5週） 内藺　広匡（2、4、5週）	NICU連携 心エコー外来（1、3週）	内藺　広匡	内藺　広匡（1、3、5週）	頭のかたち外来（2、4週）
		3診	小川　昌宏（1、3週）		小川　昌宏	もぐもぐ外来（2、4週）	中藤　大輔
		4診（発達外来）	杉野　典子		杉野　典子	杉野　典子	
消化器外科	1診（初診）		湯淺　浩行	辰巳　亜依	草深　智樹	信岡　祐	川北　航平
	2診（予約）		信岡　祐	山路　隆斗	川村　啓悟	林　麻美	湯淺　浩行
緩和ケア外来（予約・紹介のみ）							安達　勝利
乳腺外科（完全予約制）診療時間14:00～17:00	外科２診						野呂　綾（三重大）
整形外科（紹介のみ）	1診		田中　雅		山口　敏郎		田中　雅
	2診		山口　敏郎		服部　佳生		今野　千尋
	3診		服部　佳生		今野　千尋		
形成外科（初診は完全予約制）診療時間９:00～11:30	呼外１診		王　佳昱（三重大）		石浦　良平（三重大）		
脳神経外科	1診（初診）		石田　藤麿	佐藤　丈典	池澤　宗成	深澤　恵児	山本　陽子
	2診（予約）			石田　藤麿		池澤　宗成（午前）	深澤　恵児
脊椎・脊髄外科（紹介のみ）診療時間13:00～15:00	脳外２診					池澤　宗成（午後）	
呼吸器外科	1診			午前：安達　勝利 午後：伊藤　大介			安達　勝利
心臓血管外科			浦田　康久		佐藤　友昭		日置　巌雄
皮膚科（初診は紹介状のみ・完全予約制）			中西　朝子	杉岡　恭子	中西　朝子	杉岡　恭子	中西　朝子
泌尿器科（水曜日の受付は10:00まで）	1診		手術日	長谷川　嘉弘（初診）	加藤　雅史（初診）	長谷川　嘉弘	長谷川　嘉弘
	2診		手術日	荒瀬　栄樹	手術日	荒瀬　栄樹（初診）	荒瀬　栄樹
	整形３診（火、金曜日） 整形１診（木曜日）			下高原　優樹		下高原　優樹	下高原　優樹（初診）
産科・婦人科	午前	1診	村上　菜々子（初診）	髙橋　和哉（初診）	鳥谷部　邦明（初診）	西岡　美喜子（初診）	平野　晶大（初診）
		2診	髙橋　和哉	玉木　千夏	平野　晶大	村上　菜々子	
		3診				吉村　公一	
		4診（助産師外来）	毎日、完全予約制（担当は交代制）				
	午後	1診	村上　菜々子	髙橋　和哉	鳥谷部　邦明	西岡　美喜子	平野　晶大
		2診	髙橋　和哉	玉木　千夏	平野　晶大	村上　菜々子	N産後１ヶ月健診
		3診		産後一ヶ月健診		吉村　公一	
		4診（助産師外来）	毎日、完全予約制（担当は交代制）				
眼科（木曜日の初診は小児眼科あての紹介状必要）			乙田　泰志	乙田　泰志	乙田　泰志	小児眼科	乙田　泰志
耳鼻咽喉科（火、木、金曜日は紹介状必要）（水曜日の受付は10:00まで）	初診			西田　幸平 竹市　憲人	伊藤　由紀子	西田　幸平 竹市　憲人	西田　幸平
	再診予約		伊藤　由紀子	西田　幸平 竹市　憲人	伊藤　由紀子	西田　幸平 竹市　憲人	伊藤　由紀子 西田　幸平 竹市　憲人
放射線科	画像診断		初瀬　耕	初瀬　耕	初瀬　耕	初瀬　耕	初瀬　耕
	放射線治療（事前予約のみ）	午前		二見　友幸			
		午後	笹岡　政宏		笹岡　政宏	二見　友幸	
歯科・歯科口腔外科	午前（初診）		柳瀬　成章／若林　宏紀	若林（再診）／柴田（再診）	柳瀬　成章／柴田　恵里	若林　宏紀／柴田　恵里	
	午後		柳瀬　成章／柴田　恵里	若林　宏紀／三重大歯科医	柳瀬　成章／柴田　恵里	柳瀬　成章／若林　宏紀	柳瀬／若林／柴田
看護外来（予約のみ）			第1月曜日　透析予防外来 がん看護相談外来	第2・3火曜日　透析予防外来 がん看護相談外来	糖尿病外来 がん看護相談外来	ストーマ外来 がん看護相談外来	フットケア外来 がん看護相談外来

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわすれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談	水頭症外来	遺伝外来
月曜日 午前診療	月・水曜日（完全予約制） 午前診療	金曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	水曜日（完全予約制） 午前診療	月曜日 午前診療	木曜日 午前診療	金曜日（完全予約制） 午後診療
循環器内科（新谷）	形成外科（王／石浦）	呼吸器内科（垂見）	呼吸器内科	脳神経内科（平田）	脳神経外科（石田）	脳神経外科（深澤）	小児科（中藤）
肺癌・良性肺腫瘍・気胸・縦隔腫瘍・膿胸	脊椎・脊髄外科専門	助産師外来	おっぱい外来（予約）	乳腺外科	膠原病内科	もぐもぐ外来	頭のかたち外来
火・金曜日 午前診療	木曜日（紹介） （要予約・紹介）	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日（完全予約制） 午後診療	月・木曜日（完全予約制） 午後診療	木曜日（2、4週）（完全予約制） 午後診療	木曜日（2、4週）（完全予約制） 午後診療
呼吸器外科	脊椎・脊髄外科（池澤）	産　科		乳腺外科（野呂）	膠原病内科（安藤／館）	小児科	小児科